

【子は親の鏡】

- ・けなされて育つと、子どもは人をけなすようになる
- ・とげとげした家庭で育つと、子どもは乱暴になる
- ・不安な気持ちで育てると、子どもも不安になる
- ・「かわいそうな子だ」と言って育てると、子どもはみじめな気持ちになる
- ・子どもをばかにすると、引っ込みじあんな子になる。
- ・親が他人をうらやんでばかりいると、子どもも人をうらやむようになる
- ・叱りつけてばかりいると、子どもは「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう
- ・励ましてあげれば、子どもは自信を持つようになる
- ・広い心で接すれば、キレる子にはならない
- ・ほめてあげれば、子どもは明るい子に育つ
- ・愛してあげれば、子どもは人を愛することを学ぶ
- ・認めてあげれば、子どもは自分が好きになる
- ・見つめてあげれば、子どもは頑張り屋になる
- ・分かち合う事を教えれば、子どもは思いやりを学ぶ
- ・親が正直であれば、子どもは正直である事の大切さを知る
- ・子どもに公平であれば、子どもは正義感のある子に育つ
- ・やさしく思いやりを持って育てれば、子どもはやさしい子に育つ
- ・守ってあげれば、子どもは強い子に育つ
- ・和気あいあいとした家庭で育てば、子どもはこの世はいいところだと思えるようになる

アメリカ教育学者 ドロシー・ロー・ノルト氏の詩より

家庭教育だより

令和8年3月号



育てよう未来ある子どもたち

【子育ては親育ち】

子育ての不安や悩みは誰にでもあります。はじめからパーフェクトに子育てができる人はいませんし、100点満点の子育て法もありません。毎日生活する中で、子どもから教えてもらったり、気づかされたりすることもありますよね。そのような経験等を積み重ねながら、少しずつ「親」になっていきます。また子育ては、1人で頑張りすぎないことも大切です。心にゆとりを持ちましょう。心のゆとりが子どもたちの健やかな成長を育みます。不安や悩みがありましたら、いつでもご相談ください。一緒に考えていきましょう。

発行 八街市教育委員会

※子育てに関する情報として付記のQRコードを読み取っていただくと、項目ごとの詳しい情報を得ることができます。ぜひ、ご活用ください。

【子どものしつけと虐待】

子どもを育てることは、人生でもっともやりがいのある仕事の一つです。でも、それは必ずしもやさしい仕事ではありません。どんなにかわいい子どもでも、ずっとずっと一緒にいたら、時にはイライラすることもあります。イライラを上手に解消できるようにしましょう。



【絵本の読み聞かせについて】

本とのステキな出会いは「読み聞かせ」です。読み聞かせは本と触れ合う貴重な機会です。まだ文字が読めない子どもにとって、大好きな大人のもとで本に親しむことは好きな本と出会う第一歩です。できる範囲で子どもと触れ合いを楽しみましょう。



【読書について】

読書には、読解力や知識が身につくといった学習面だけでなく、論理的な思考力や集中力など、子どもがこれから生きていくために必要な力も身につけられる効果があります。また、本を読むことは、子どもの人生を豊かにしてくれるでしょう。



【ネットトラブルについて】

未然防止、早期対応のためには、ネットやスマホを利用する時間、場所、トラブルにあった場合の対処方法などについて、各家庭で子どもと保護者が相談してルール作りをしていくことが効果的です。子どもと保護者が一緒に守れるルールを作りましょう

